時間旅行ムナカタ 第7回

世界新発見の鉱物 宗像石（ムナカタアイト）

宗像の名を冠する鉱物

第2回の「時間旅行ムナカタ」では、江戸時代に宗像金山として採掘が始まった河東鉱山を紹介しましたが、今回は、数年前にここで採集された鉱物が、世界新発見として鉱物学会で話題になったことを紹介します。

私自身、人類誕生以前は専門外で、特に鉱物学は全くの素人です。そこで、宗像石の学術論文を発表した学会の代表である国立科学博物館名誉研究員の松原聰（さとし）さんへの取材を基に、宗像石の正体を探っていきます。

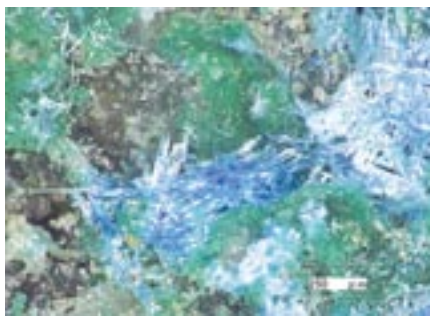
発見の経緯

香川県在住の鉱物愛好家・毛利孝明さんは、鉱物愛好家の間で知られている河東鉱山で、明るい青色をした鉱物を含む岩石を採集しました。

その後の観察から一般的な鉱物ではないと確信した毛利さんは、東京都上野にある国立科学博物館で鉱物学の研究をしている松原さんへ持参。研究チームが精査した結果、亜セレン酸というとても珍しい化学組成を持つことが分かり、新鉱物の発見へとつながりました。

宗像石の外見は、とても小さな針状結晶の集合体で、中心から外側へと放射線状に明青色の針のような結晶が成長し、ガラスや真珠のような光沢を持っています。ぱっと見が青鉛鉱（せいえんこう）などのよく知られた鉱物に似ていたため、新種の鉱物と気付くのが遅れたということです。

それにしても、わざわざ宗像へ鉱物採集に来て、新種の鉱物でないかと疑いを持ち、アマチュアながらも調査を進めた毛利さんの探究心は、すごいの一言です。



美しい針状結晶の宗像石（国立科学博物館提供）

命名「ムナカタアイト」

鉱物とその名前は、平成19年12月にIMA（国際鉱物学連合）とCNMNC（新規鉱物命名分類委員会）で正式に承認されました。

新発見で自由に名前を付けられるものといえば、星があります。天文学界では自分の名前を付けることができますが、鉱物学界では発見者の名前を付けることはできません。奥ゆかしくも、お世話になった先生や先学者、あるいは今回のように産出地の地名を付けるのが常です。

なお、当初は「河東石」という名前が候補に挙がっていましたが、既に「加藤石」が存在し、英語表記が同じになってしまうため、自治体の名前にちなんだ「宗像石」が採用されました。

宗像産以外の宗像石

宗像石は河東鉱山産の他、ほぼ同時期に秋田県亀山盛（きさもり）鉱山や、さらにはアメリカでも産出が認められたということです。今回の発見で、ひょっとしてこれも宗像石ではないかという認識が研究者の間に広がり、連鎖的に追認されていったのでしょう。

鉱物学界に、わが宗像の名が永遠に残ると思うと、とても誇らしい感じがします。

注意してください

宗像石はたやすく見つかるものではなく、正確には、研究者がさまざまな化学分析をして初めて宗像石と分かるものです。くれぐれも、好奇心でハンマーなどを手にして採石しないようにお願いします。

なお、市では、平成24年春に開館する郷土文化学習交流施設で、宗像石の写真などを紹介する予定です。

（文化財職員・白木英敏）

■問い合わせ先
郷土文化学習交流室
☎（36）1540

国交際流

文化財探訪

伽耶（カヤ）の風吹く盆山城（プンサンソン）

毎月15日号で、市と姉妹都市の締結をしている韓国・金海（キメ）市の広報紙を紹介しています。

金海市中心部に程近い盆城山（プンソンサン・標高330m）には、伽耶時代に築造されたと推定される盆山城があります。盆山城は、山頂を取り巻くように900mにも及ぶ石積みの城壁を巡らせた山城です。

900mにも及ぶ盆山城の城壁

築城事蹟碑によれば、14世紀に古い山城を修築した後、壬辰倭乱（イムジンウェラン＝文禄の役）で崩れたものを1871年に現在の城壁の姿に修復したといいます。山城の西側の三山里（サムサルリ）にある古墳群の遺跡から見て、伽耶の中心根拠地を成す山城と推測されます。

盆城山は、萬丈台（マンジャンデ）という名前で親しまれています。萬丈台は、朝鮮時代末期に大院君（テウォングン）が外敵を防ぐための前進基地として「万丈に及ぶ高い台」という称号を付けたことに始まります。1999年に復元された「のろし台」に上ると金海市内が一望でき、その後方の岩には「萬丈台」と書かれた大院君の直筆と印が刻まれています。

その他にも、許（ホ）王妃と長遊（チャンユ）和尚がインドから伽耶国へ渡った際に海の恩恵に感謝して建てた海恩寺（ヘウンサ）や、盆山城修築の由来を記した碑石４基を祭る忠義閣（チュンイガク）があり、伽耶文化の名残を感じることができます。（金海市広報紙2011年８月17日発行から）

＊この原稿は、市民サービス協働化提案制度として、平成20年度から「パラムむなかた」が翻訳しています

■問い合わせ先　秘書課　☎(36)0890

お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください。

50万円前後の規格墓地からお好みの石での建立まで、
お墓の建立・予算・石質など全国ネットの老舗
「須藤石材」がご相談に応じます。

セット墓

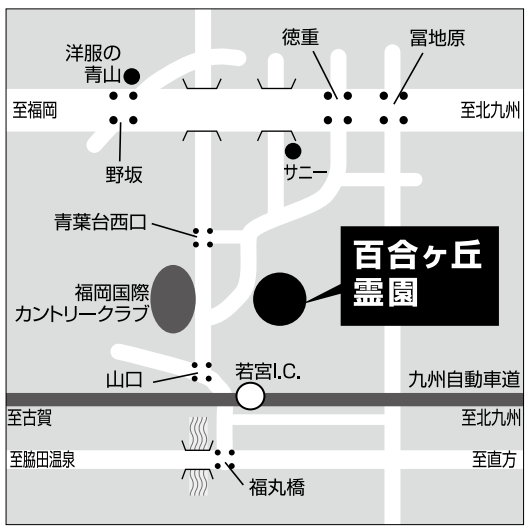
0.7m² 永代使用料＋墓石＋消費税＋基本彫刻料 462,000円より
管理料（年間）1,400円

新区画販売開始!!

緑地墓地 三方にゆとりを持たせた「完全独立設計」です。
〈ペット共葬墓地〉ディアペット区画もございます。
ガーデニング墓地 美しい季節の花々に囲まれる「やすらぎの場所」です。
自由墓地 石質やデザインなどお客様の好みに応じてお選びいただけます。
永代供養墓地 将来承継者がいなくても永久に当霊園が管理・お守り致します。

新商品 和タイプ

2.5m² 永代使用料＋墓石＋消費税 1,455,750円より
管理料（年間）5,000円



季節の彩りと安らぎを感じさせる大型公園墓地
財団法人 百合ヶ丘霊園
百合ヶ丘霊園管理事務所 ☎0940-32-3331 福岡県宗像市大字朝町字油田238番地の1

お得な建墓ローンも取り扱っております。
※詳しくは係員までお問い合わせください。

当霊園は宗教・宗派は問いません。
当霊園以外の墓地・墓石建立・改葬に関するご相談も承っております。お墓のことなら何でもお気軽にお問合せください。

開園時間／午前9時～午後5時30分（事務所は水曜日定休）　お盆・お彼岸／午後6時30分までご案内いたします。

〈百合ヶ丘霊園概要〉●所在地／福岡県宗像市大字朝町字油田238番地の1●許可番号／4生衛営第78号財団法人百合ヶ丘霊園●総面積／約97,444㎡●墓地総面積／40,312.5㎡●設備／礼拝堂・管理棟・休憩所・東屋・公園・遊歩道・駐車場●施工／三井建設（株）

〈指定石材店〉
祖父から孫へ
霊園・墓石の 須藤石材
■関西本社 支店／大阪・京都・兵庫・名古屋・金沢・福岡　■東京本社 支店／埼玉・千葉・横浜・東京　■札幌本社／札幌
●お問合せ及び資料請求
フリーダイヤル 0120-33-8408（サンサン やすらぎれいえん）
http://www.sudo-sekizai.co.jp

100年以上の歴史を持つ石材店です。
お客様から信頼をいただけるよう心がけております。
豊富な種類の石の中からお好みのものをお選びください。お墓を建ててから、お客様との長いお付き合いが始まると心得ています。
仏事のことならどんなことでも、お気軽にお問い合わせください。